



平成 30 年 10 月 19 日

報道関係各位

株式会社 FOMM

FOMM 増資のお知らせ 小型 EV の活用による持続可能な社会づくりを目指す。

当社、株式会社 FOMM（本社：神奈川県川崎市、代表取締役：鶴巻 日出夫、以下「FOMM」）は、四国電力株式会社（本社：香川県高松市丸の内 2 番 5 号、取締役社長：佐伯 勇人）を引き受け先とする第三者割当による増資を実施いたしました。これにより、当社の資本金額は 2,407,470 千円（2018 年 10 月 19 日付）となります。

FOMM は、独創的な電気自動車技術及び小型車両設計技術によりモビリティの企画開発を手掛けており、2014 年に世界最小クラスの 4 人乗り小型モビリティの自社開発に成功しました。インホイールモーターを核とした駆動設計技術と、小型モビリティに適したパッケージ設計技術を強みとしており、超小型サイズながら大人 4 人が乗車できる居住性を実現するとともに、運転者による踏み間違い事故を未然に防ぐ新操作系「ステアリング・アクセル」や水害が多い地域でも緊急時に「水に浮き、水面を移動する」構造設計など、複数の特徴的な技術で特許を取得いたしました。

タイでは世界に先駆け、2019 年 2 月より FOMM ONE モデルの量産開始を予定しており、本年 9 月にはアマタナコン工場にて量産試作車の製造を開始しております。同 11 月 1 日から 4 日に開催予定の FOMM ONE 試乗会には、すでに購入希望者など 1,000 人以上から参加申し込みがあり、着実に事業の歩みを進めて参りました。タイでの量産に続き、世界各地に向けて「コンパクト・モビリティ」を提供すべく事業展開を進めております。

本提携により、両社は協力して四国地域における小型モビリティの導入促進ならびに活用用途の開拓を図ります。

地域に根差した取り組みを進めてきた四国電力と、FOMM の知見、技術を融合することにより、四国での地域社会に適したモビリティ・サービスの実現、EV を活用した新たな電力ビジネスの構築など、持続可能な社会づくりに向けた事業検討を進めます。

FOMM は本提携により、FOMM コンパクトモビリティ事業をより一層盤石な体制とし、小型モビリティの企画、設計及びその普及と仕組み作りにおいてイノベーションを興す R&D 型のモビリティ企業としての事業成長を目指します。また、当社の経営理念である「地球環境保全への貢献」及び四国電力が CSR 活動の柱として掲げる「環境保全活動の推進」の目的意識のもと、小型 EV を活用した持続可能な社会の実現など、より具体的な社会貢献に取り組むべく検討を進めて参ります。

■会社概要

会社名：四国電力株式会社

所在地：香川県高松市丸の内2番5号

代表者：取締役社長 佐伯 勇人

会社名：株式会社 FOMM

所在地：神奈川県川崎市幸区新川崎 7-7 かわさき新産業創造センター（KBIC）本館 214 号

TEL：044-200-4020

E-MAIL：info@fomm.co.jp

設立：2013年2月

資本金：2,407,470 千円（2018年10月19日時点）

代表者：代表取締役社長 鶴巻 日出夫

事業内容：①小型電気自動車（二輪車を含む）の企画、開発、製造及び販売並びにこれらに関する
技術コンサルタント業務

②バッテリーリース事業

③上記①、②に附帯又は関連する一切の業務

■報道関係からのお問い合わせ先：

株式会社 FOMM 経営企画部 担当：佐藤

TEL：044-200-4020

■<ご参考>

▼2018年3月28日～4月8日『バンコク国際モーターショー』



▼FOMM(ASIA)新事務所



▼最新開発概要



テクノロジーで未来をつくる。
新しい発想の“モビリティ”を世界へ。

世界最小クラス4人乗り、
緊急時には水に浮く電気自動車

Overall Length	2,585mm
Overall Width	1,295mm
Overall Height	1,560mm
Kerb Weight	630kg (with battery and option)
Maximum Power	10kW
Maximum Torque	560Nm
Battery	2.96kWh × 4(Li-Ion)

Float Drive

緊急時には水に浮き、
低速で水面移動が可能

In wheel Motor System

運転性能、
スペース効率、
電費向上に貢献

Swapping Battery System

通常充電に加え、
ステーションでの
バッテリー交換が可能

Battery Cloud Service

手軽な給電インフラや
情報サービスの提供
利用者の不安を低減

Steering Accelerator System

手元のアクセル操作で
踏み間違え事故防止
足元の操作を減少し、
スペース効率を向上

※1. 対水産物時は緊急時用の為、
 適用対象外となります。
 ※2. 水面上部は保守整備が必要です。